

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

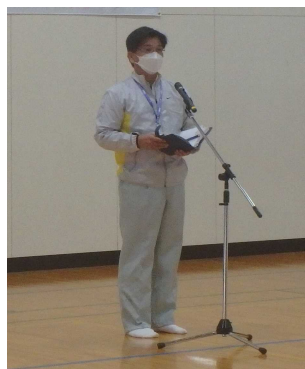
協定企業：三愛オブリ株式会社様
開催場所：「三愛オブリの森」
開催日：令和4年10月16日（日）
参加者数：52名（三愛オブリグループ様、
本山町、本山町森林組合、
高知県）



令和4年10月15日（土）～16日（日）にかけて、3年振りに『「三愛オブリの森」体験型環境研修』が行われました。この研修は今回で13回目となります。

1日目は高知市内を観光していただきました。2日目の開会式では、本山町長の澤田和廣氏、三愛オブリ株式会社代表取締役会長の金田準氏からご挨拶いただきました。

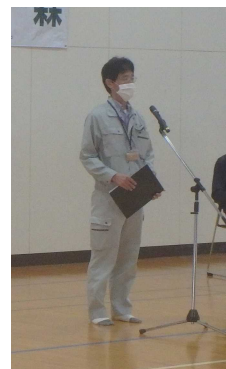
＜開会式の様子＞



本山長 澤田和廣町長

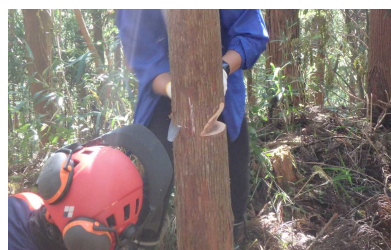


三愛オブリ株式会社
金田準代表取締役会長



嶺北林業振興事務所
職員による間伐の説明

開会式の後、班ごとに車に乗り込み、間伐地へ移動します。それぞれの作業箇所に到着後、本山町森林組合職員の方や高知県職員の指導のもと、いよいよ間伐の開始です。



間伐体験の後はモンベルアウトドアヴィレッジ本山へ移動し、テラスでバーベキューです。
体を動かした後の食事は、とてもおいしいものです！



午後は本山町吉延に向かい、稲刈り体験です。
鎌を使って次々に刈っていきます。慣れてきたせいか、作業スピードは上がる一方です。



稲刈り終了後、社員の皆さまは早明浦ダムを見学に行かれたとのことでした。
皆さまにとっての久しぶりの交流活動が、青空の下で行われたことが何よりでした。また来年もお待ちしています！

人が森を助ける。
森が人を助ける。

